

いいたて村タウンミーティング

草野・飯樋・白石小学校の6年生は、「総合的な学習の時間」で、「ふるさと」の現状を学び、その未来の姿についても話し合い、探究を続けてきました。その集大成として、5人の6年生が、「いいたて村タウンミーティング」に臨みました。村役場の大きな会議室で、村長はじめ村の幹部や課長らを前に、ふるさとへの思いを発表。また、実現性まで考慮した事業の提案も行いました。解決すべき課題をとらえ、自分達の願いもこめて、いきいきと語る魅力的なプレゼンテーションは、出席者を驚かせ、笑顔にしました。



すくすくを考えているね

星 慎治さん（飯樋小学校）
「この手でたくさんの星をつかみ隊」
～飯館村を全て遊び場にするぞ!!!～
村の美しい星空、季節や時間で移り変わる空の色が大好きという星さん。自然環境を生かした施設の建設を提案しました。



菅野拓真さん（飯樋小学校）※写真左
白戸凌駕（りょうが）さん（白石小学校）※写真右
「食べなげや村・損!!キッチンカー」
郷土料理を生かしたキッチンカー移動販売について
学びを通して「凍み餅」が大好きになったそう。村で昔から食べられている食材や郷土料理をキッチンカーで販売し広めることを提案しました。



結城樹真さん（草野小学校）※写真左
礒山姫夢（いそやまひな）さん（白石小学校）※写真右
「飯館村に人々大集合大作戦」
大型商業施設の呼び込みについて
村に住む人がもっと増えてほしい…。自分達の生活も便利になり、遠くからも買い物客が見込める大型商業施設の誘致を提案しました。



提案に対する答弁も真剣に行います。



発想がすばらしい

下級生やお家の人にもアイデアを伝えてみてください



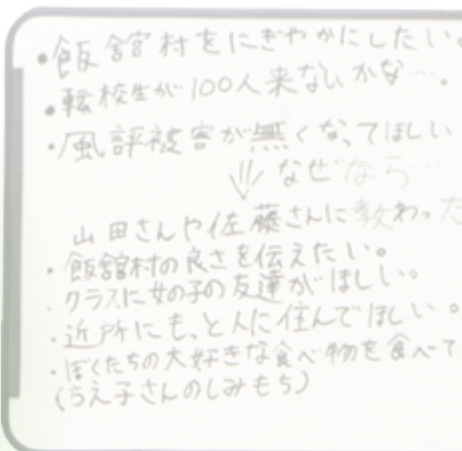
自分達が大好きな村を広めたい

買い物しやすくなったらお母さんも喜ぶと思います

おいしいものを食べながら交流ができます

テイクアウトのメニューも考えてみました

自然を生かしたイベントも考えたい



講評

遠藤 哲 教育長



柔軟なアイデアで提案をいただき、心強くうれしく思いました。声も大きくて分かりやすく、敬語もしっかり使っていました。そして何より、相手の話の聞き方が素晴らしい。毎日の学びの成果ですね。さらには村の人の名前が次々に出てくる。ふるさと学習の取り組みの深さが分かりました。3つの小学校の最後の卒業生を、私達は自信を持って送り出すことができます。